CARMATE

RV INNO RV-INNO

SKY SHUTTLE (スカイシャトル)取扱説明書

はじめに

このたびは、カーメイト RV-INNO スカイシャトルをお買い上げいただきましてありがとうございます。
この取扱説明書にはスカイシャトルの取付・使用方法が記載されています。
説明のイラストはBR940のイラストを使用しております。

この取扱説明書をよく読んで理解してから本品を使用し、記載事項全てを必ず守ってください。
この取扱説明書は、必要なときにいつでも読めるよう、できる限り身近に大切に保管してください。

本品をゆずられる場合は、次に使用される方のために本書も併せてお渡しください。
また、本書をお読みになられた上で、ご不明な点がございましたら、本書記載のサービスセンターにお問合せください。

目次

はじめに…… 1
安全にお使いいただくために…… 2
本書に記載する記号について…… 2
必ず守ってください…… 2
部品内容を確認する…… 6
組立図…… 6
取付方法…… 7
ステー・バーを車両に取付ける…… 7
ルーフボックスの取付位置を決める…… 7
ルーフボックスを取付ける…… 8
ベルトを取付ける…… 9
ベルトフックを取付ける…… 9
ルーフボックス取付後の確認…… 10
使用方法…… 10
カバーを開ける…… 10
荷物を積載する…… 11
カバーを閉める…… 11
走行する…… 12
日常のお手入れ…… 13
保管方法…… 14
純正補修パーツのご案内…… 15
お問合せ先…… 16

安全にお使いいただくために

本書に記載する記号について

本書では、特に重要な事項や知っておいていただきたいことを、記号を用いて説明しております。それぞれの記号とその内容は次のとおりです。

⚠警告	警告事項を守らないと、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。
⚠注意	注意事項を守らないと、ケガを負ったり、製品 ·車両 ·積載物が損傷するおそれがあります。
参考	本品を使用する上で、知っておいていただきたいことについて説明します。

必ず守ってください

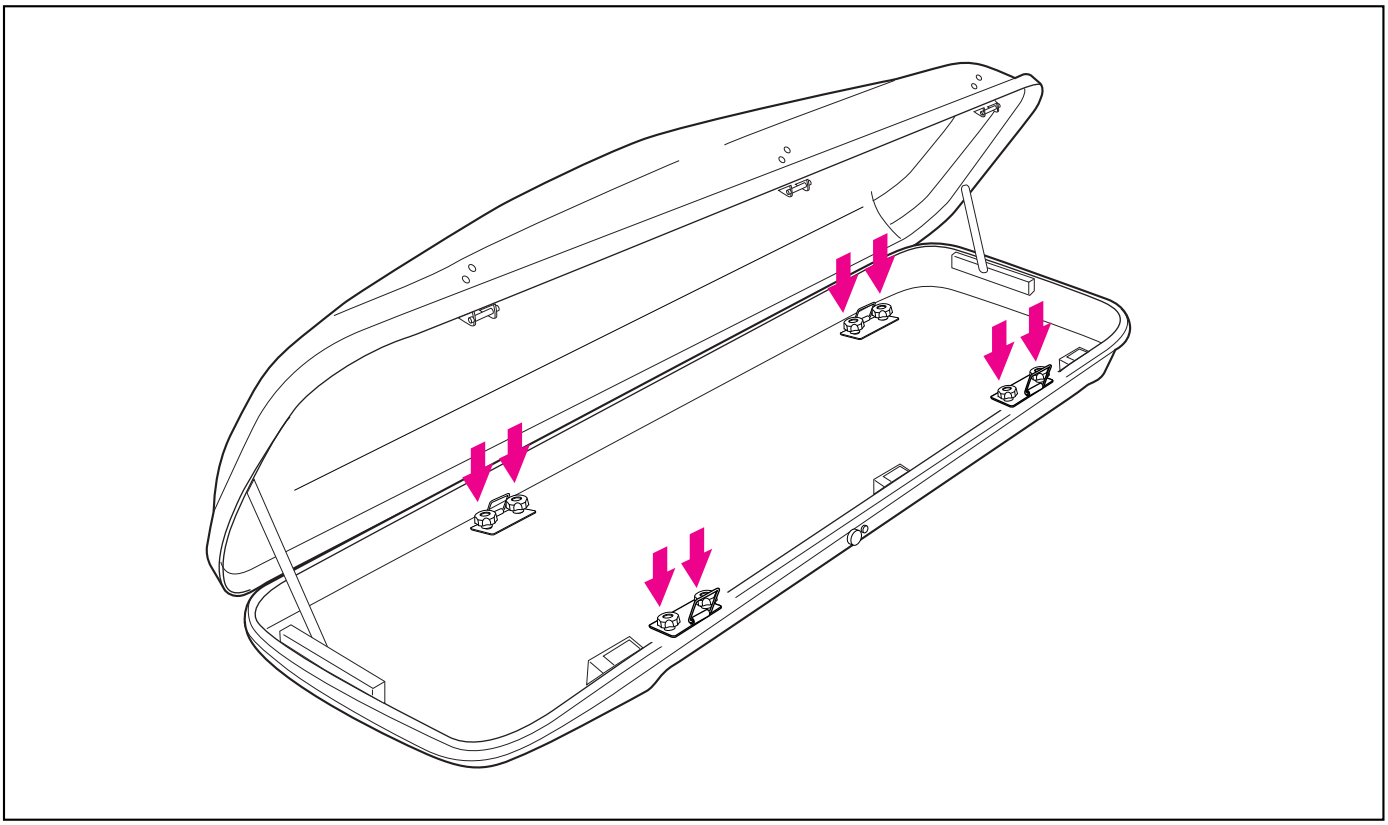
本品を安全に正しくお使いいただくために、次のことがらを必ず守ってください。

⚠警告

取付上および使用上の警告

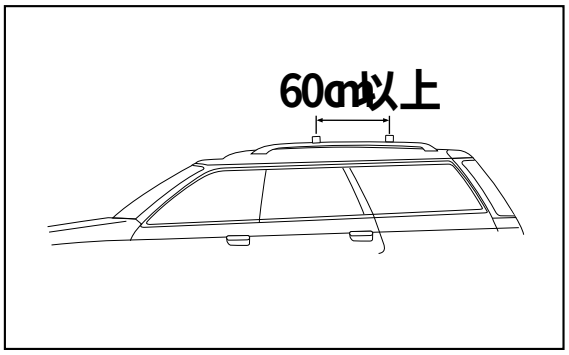
走行前に必ず前後合わせて8ヶ所のノブを点検し、ユルミがある場合は増し締めしてください。

ノブにユルミがあると、走行時の風圧・振動によりルーフボックスが脱落し、後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。



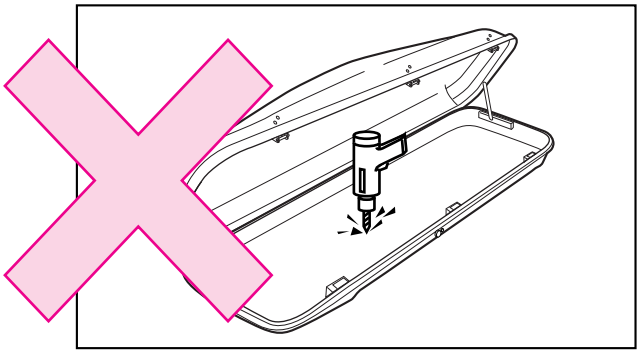
⚠ 警告

取付上の警告



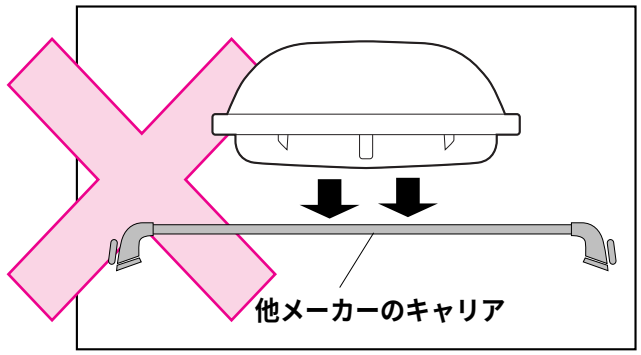
バーの前後間隔は、60cm以上とってください。

バーの前後間隔が狭い状態で取付けるとキャリアに無理な力がかかることによりルーフボックスが脱落し、後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。



ルーフボックスは改造しないでください。

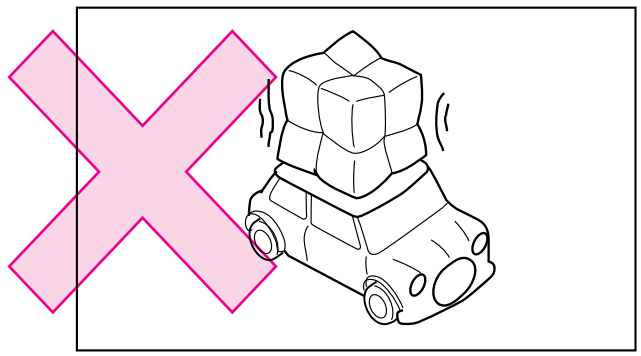
穴を開けるなどの改造を施すと、確実な固定ができず、ルーフボックスが脱落し、後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。



他メーカーのキャリアへの取付けはしないでください。

他メーカーのキャリアへ取付けると、確実な固定ができず、ルーフボックスが脱落し、後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。

使用上の警告



最大積載量50kgを超えた積載はしないでください。また、車種により最大積載量が異なる場合があります。車種別適合表で確認の上、最大積載量を算出し、50kgを超えない範囲で積載してください。

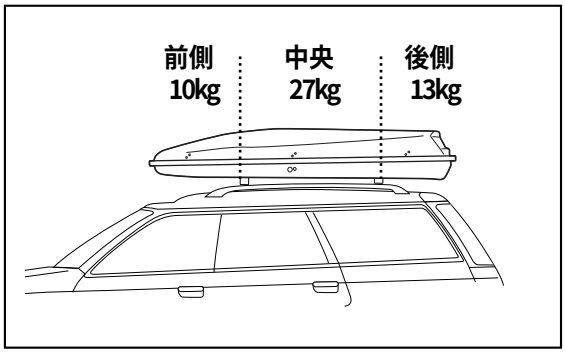
最大積載量を超えた積載をすると、車両やルーフボックスに無理な力がかかることにより、ルーフボックスが脱落し、後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。

最大積載量の算出方法

最大積載量（50kgを超えない範囲） ＝ 車種別適合表記載の最大積載量 －（ルーフボックスの本体重量 ＋ 他のアタッチメントの重量 ＋ 他のアタッチメントに積載している積載物の重量）

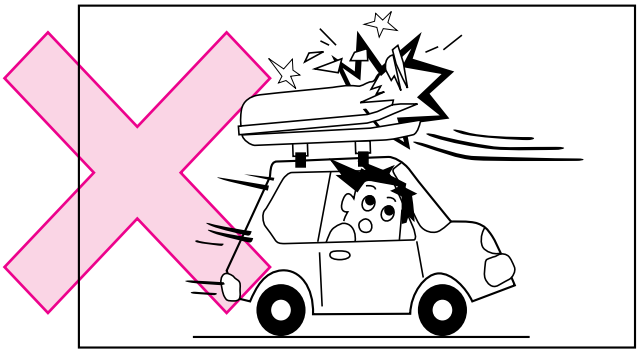
（他のアタッチメントと併用してお使いの方）

⚠ 警告



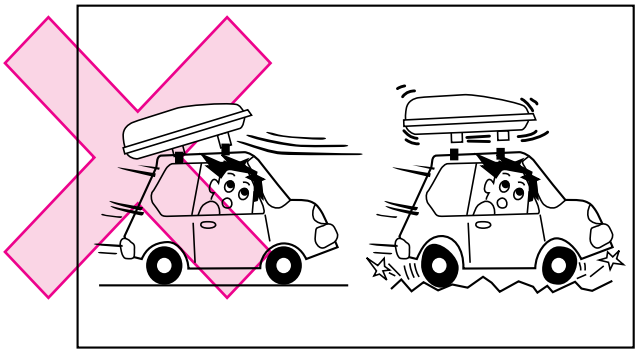
荷物を積載して走行する場合は、走行前に必ず荷物が平らで均等に積載してあるか確認してください。特に、前側には10kgを超える荷物は積載しないでください。

ルーフボックスの前側・後側だけなどに片寄って荷物を積載すると、ルーフボックスに無理な力がかかることによりルーフボックスが脱落し、後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。



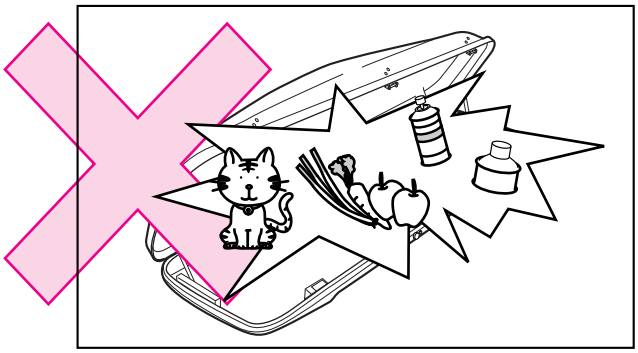
走行前に必ずルーフボックスのキーをロックし、カバーが確実に閉まっていることを確認してください。

カバーが確実に閉まっていない状態で走行すると、カバーが走行中に開き、荷物の脱落や、風圧によりルーフボックスが破損し、後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。



法定速度を守り、強風時や悪路では、特に速度を落として走行してください。

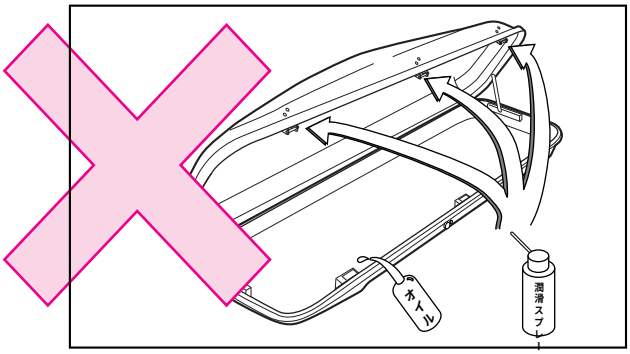
法定速度を超えた連続高速走行や強風時の連続走行、悪路走行をすると、ノブのユルミによりルーフボックスが脱落し、後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。



ルーフボックスに下記の物は積載しないでください。

1.高圧ガスを使用した各種スプレー缶
2.可燃性のあるガソリン、白灯油など
3.精密機器
4.生き物（ペットなど）
5.生もの（野菜など）

ルーフボックスは直射日光にあたることにより、内部が高温になります。上記の物を積載すると、爆発や火災、脱水症状による死亡などの重大な事故の原因となります。また、高温による損傷や変形、腐敗のおそれがあります。

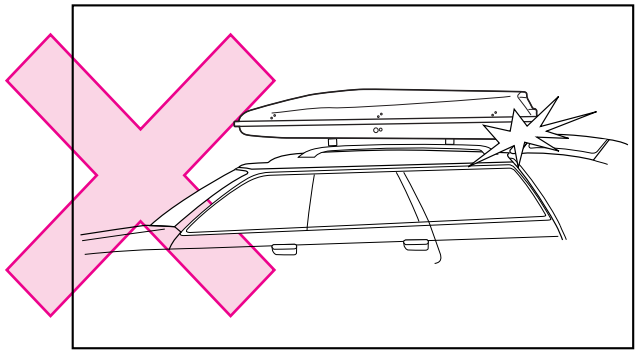


潤滑スプレー、油、グリスなどをルーフボックスのダンパー、ヒンジなどの金属部分やルーフボックス表面に塗らないでください。

潤滑スプレー、油、グリスなどを使用すると、ルーフボックスの樹脂が侵され、割れなどが発生することによりルーフボックスが脱落し、後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。

⚠ 注意

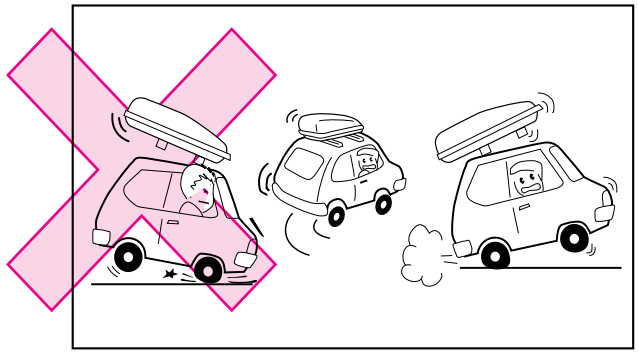
取付上の注意



取付位置によってルーフボックスがリアゲート等に当たる場合があります。なるべくリアゲート等をルーフボックスに当てないようにしてください。もし、当たる場合は、リアゲート等とルーフボックスの接触部にクッション材などを貼ってください。

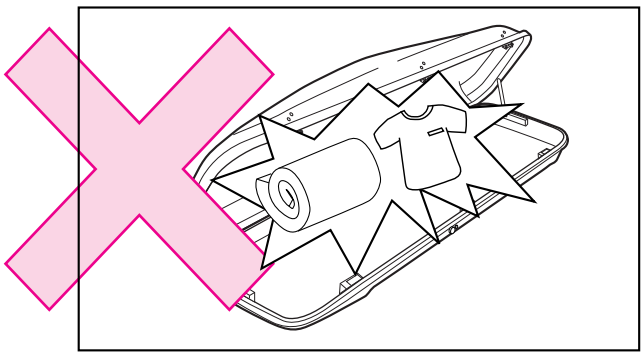
リアゲート等を開ける時に、リアゲート 等がルーフボックスに当たると、ルーフボックスや車両が損傷するおそれがあります。

使用上の注意



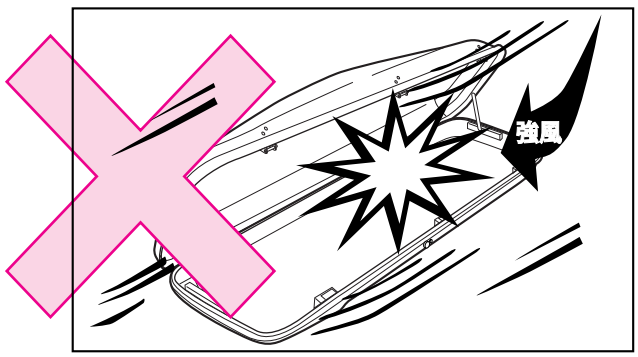
急発進、急ハンドル、急ブレーキはなるべく避けてください。また、やむを得ず無理な走行をした場合は、必ずキャリアとルーフボックスの取付状態を確認してください。

積載時に、急発進、急ハンドル、急ブレーキをすると、ルーフボックスの取付位置がずれて車両や製品が損傷するおそれがあります。



濡れると困る物は別途防水対策を施すか、ルーフボックスに積載しないでください。

ルーフボックスは防水構造ではないので、強い雨などにより荷物が濡れるおそれがあります。

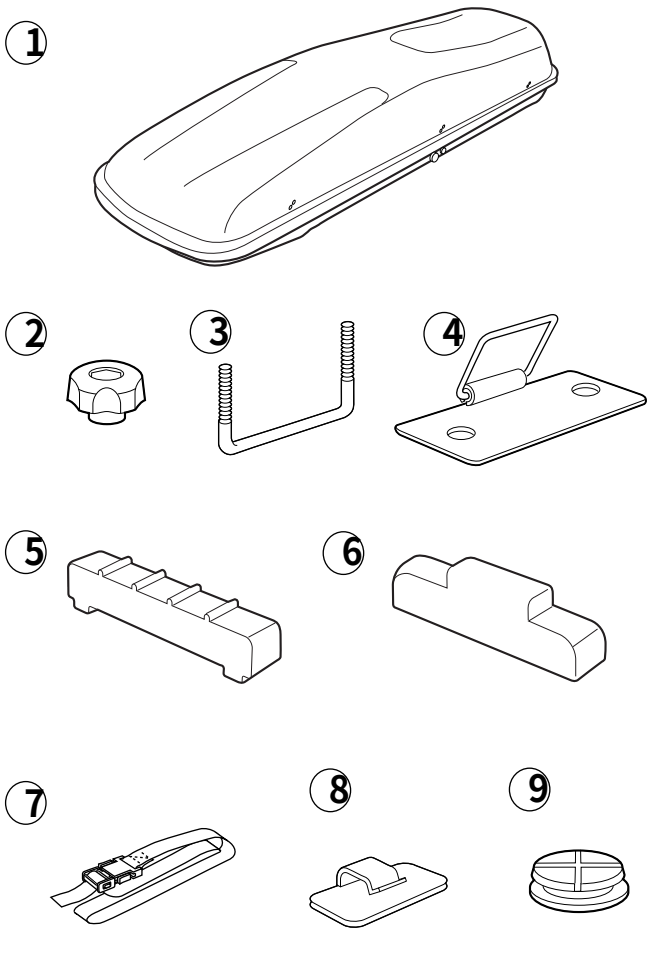


突風、強風時でのルーフボックスの開閉は特に注意してください。

突風、強風時にルーフボックスの開閉を行うと、風圧で急激な力が加わり、ルーフボックスを損傷したり、身体をはさまれて、ケガの原因になるおそれがあります。

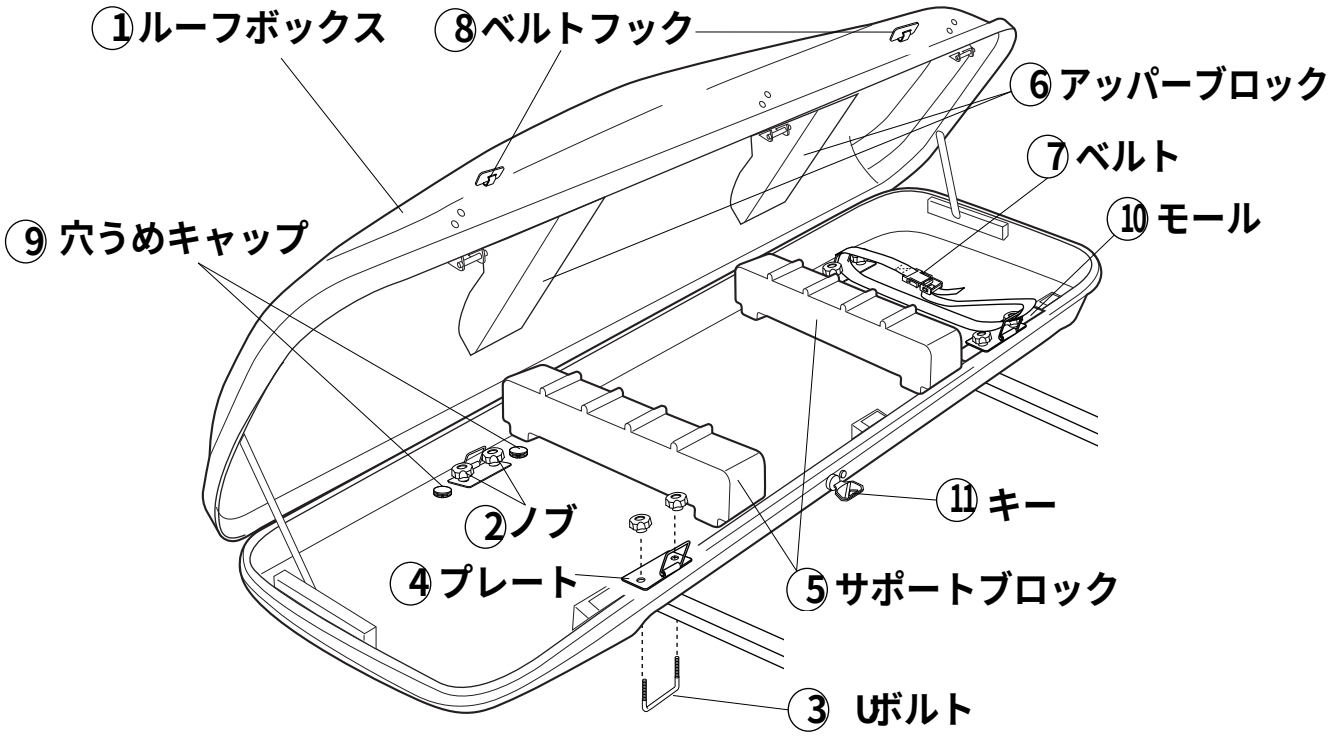
部品内容を確認する

本品には、次の部品が入っています。内容が正しいかどうか確認してください。
万一、不足部品がありましたら、本書記載のサービスセンターにお問合せください。



NO.	部品	数量
①	ルーフボックス	1
②	ノブ	8
③	Uボルト	4
④	プレート	4
⑤	サポートブロック	2
⑥	アッパーブロック	2
⑦	ベルト	2
⑧	ベルトフック	2
⑨	穴うめキャップ	6
⑩	モール	2
⑪	キー	2
⑫	取扱説明書（本書）	1

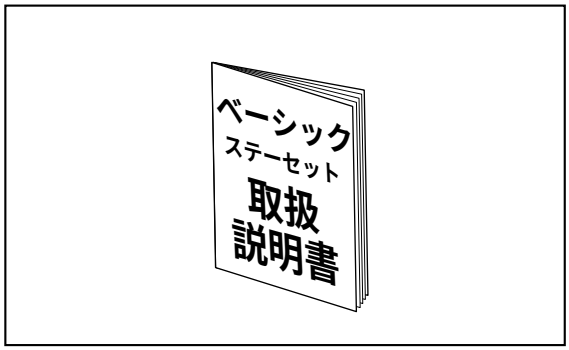
組立図



取付方法

準備 1

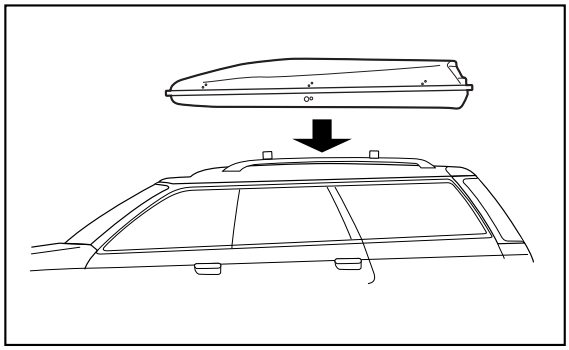
ステー・バーを車両に取付ける



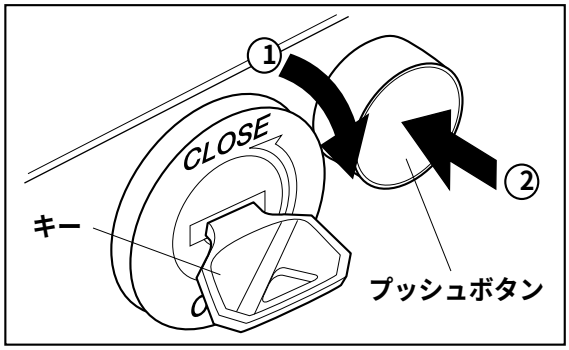
1 ステー、バーをベーシック・ステーセットの取扱説明書に従って正しく取付ける。

取付 1

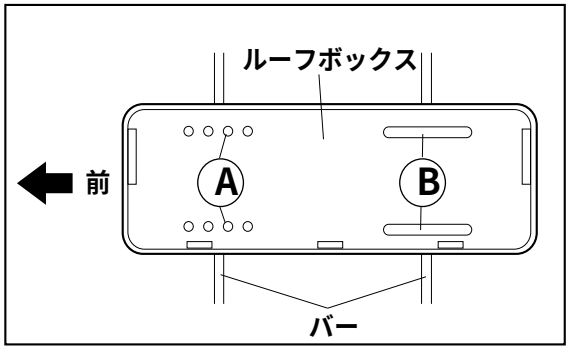
ルーフボックスの取付位置を決める



1 ルーフボックスをバーの上に仮置きする。



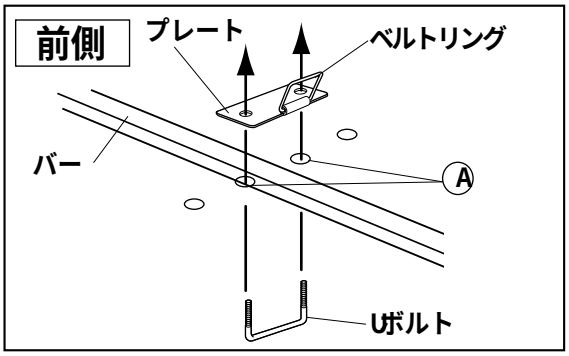
2 ① カギ穴にキーを差し込み、キーを"OPEN"の方向に回し、 ② プッシュボタンを押しながらカバーを開ける。

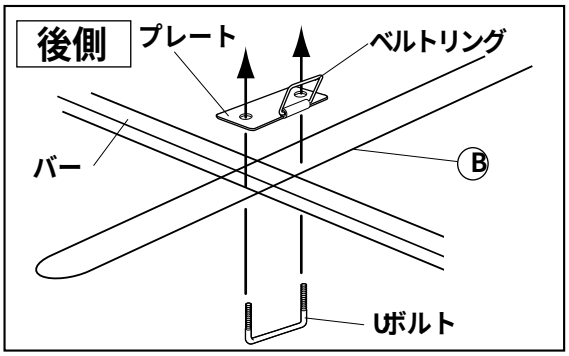


3 ルーフボックスを前後にずらしながら、ルーフボックスの取付用穴 Ⓐと Ⓑを前後のバーにあわせて取付位置を決める。

取付 2

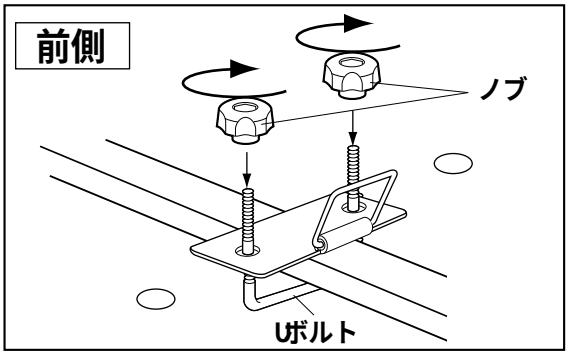
ルーフボックスを取付ける

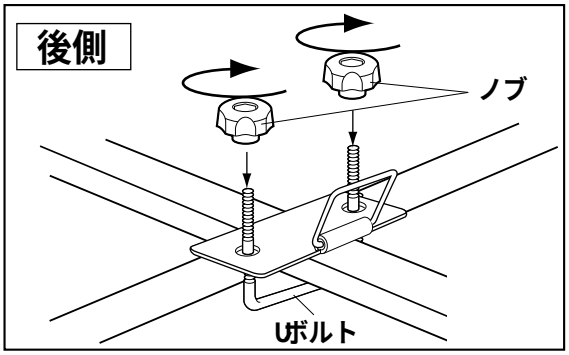




1

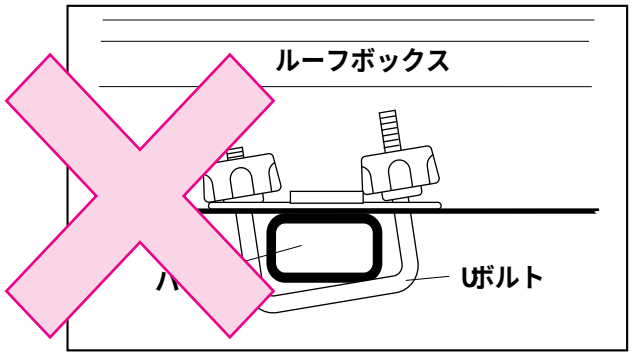
①プレートを、ベルトリングを外側にし、取付用穴Ⓐ及びⒷに合わせて置く。
②Uボルトをバーの下からプレートの穴に通す。





2

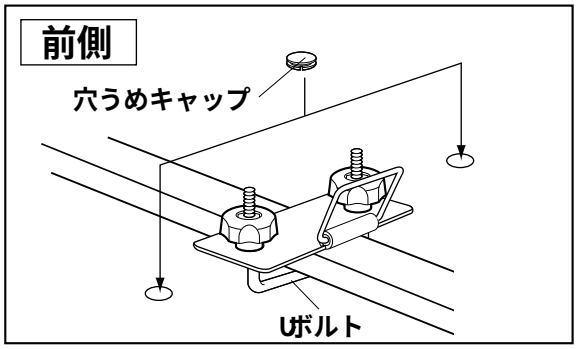
Uボルトにノブを左右交互に締め込み固定する。



⚠警告

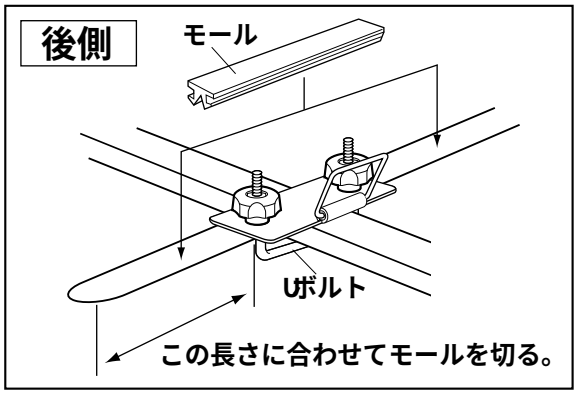
ノブは左右交互に締め込み、必ずUボルトがルーフボックスとほぼ平行になるように取付けてください。

Uボルトがルーフボックスと平行でないと、ユルミが発生し、ルーフボックスが脱落し、後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。



3 **前側**

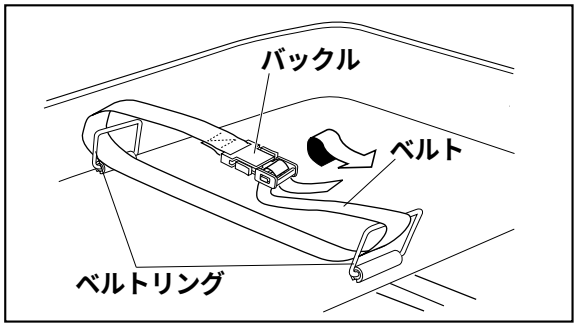
Uボルトを通さない全ての穴（6箇所）に穴うめキャップを上側からしっかりと押し込める。



後側

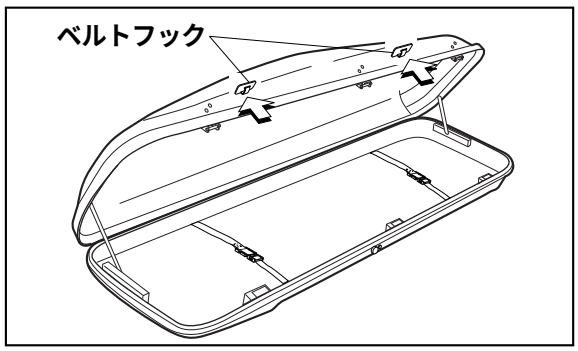
すき間のあいた長穴の長さに合わせてモールを切り、上側からしっかりと押し込める。

取付3 ベルトを取付ける



1 **ベルトをベルトリングに通し、ベルトをバックルに通す。**

取付4 ベルトフックを取付ける



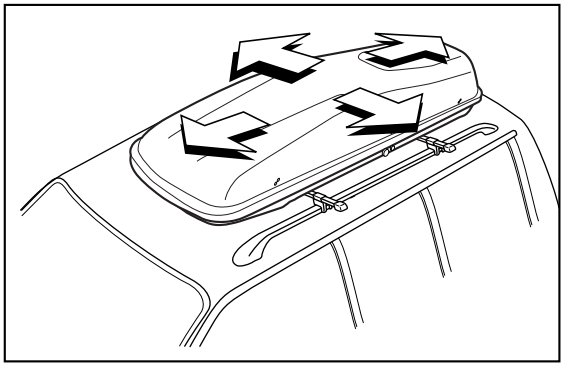
1 **ベルトフックをベルトの上方、カバー内側のベルトの掛けやすい位置に貼り付ける。**

参考

ベルトフックは貼付後、ベルトを掛けずに24時間放置するとしっかり付きます。

取付 5

ルーフボックス取付後の確認

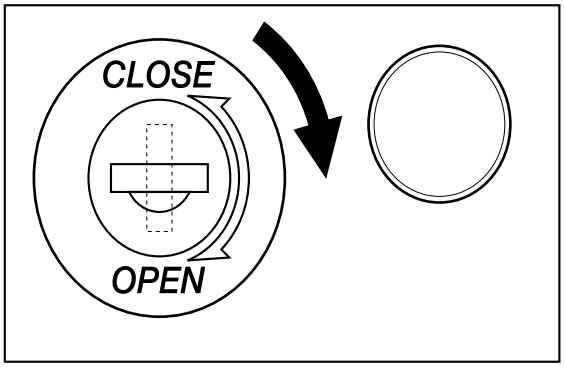


1 ルーフボックスを前後左右にゆすり、ノブのユルミによるガタツキがないか、キャリアに確実に固定されているかを確認する。
ガタツキがある場合は、再度 8ヶ所のノブを増し締めする。

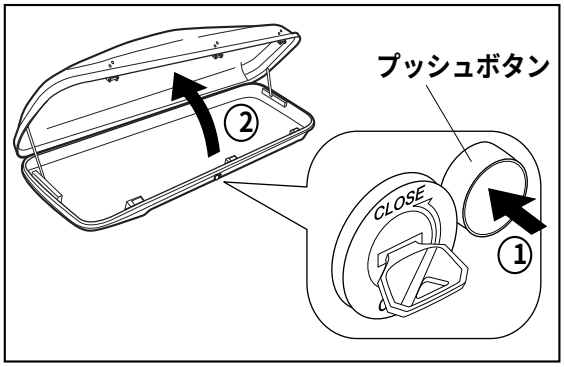
使用方法

使用 1

カバーを開ける



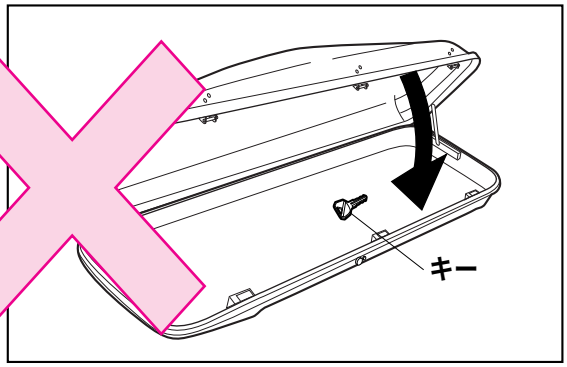
1 カギ穴にキーを差し込み、キーを "OPEN"の方向に回す。



2 ① プッシュボタンを押しながら、② ルーフボックスのカバーを持ち上げる。

参考

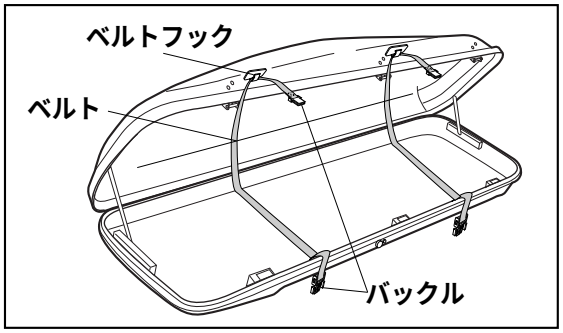
カバーが引っ掛かり、開けづらい場合は無理に開けようとはせず、一度カバーを閉めてから再度カバーが水平になるように持ち上げてください。



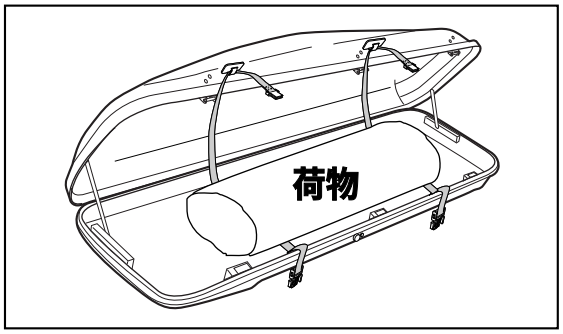
注意

本品のキーをルーフボックスの中に置いておくと、キーを閉じ込めてしまうおそれがあります。
カバーを閉めるまでキーは抜かないようにしてください。

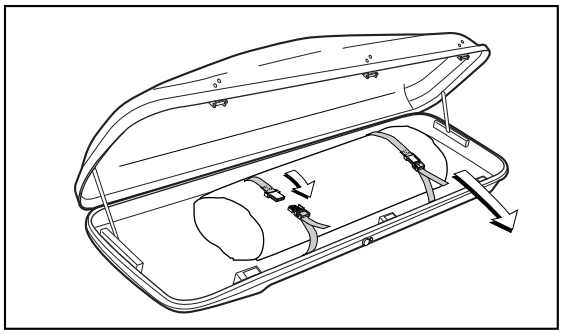
使用 2 荷物を積載する



1 ベルトのバックルを外し、ベルトをベルトフックに掛ける。

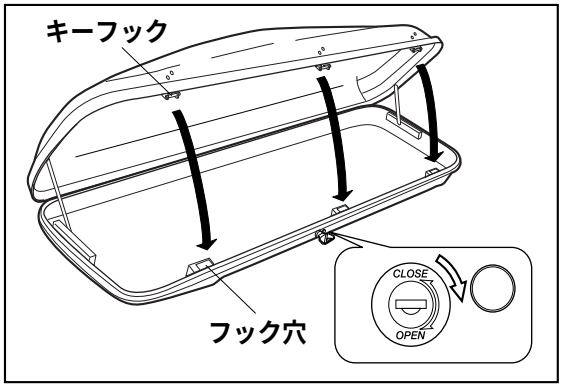


2 荷物を積載する。

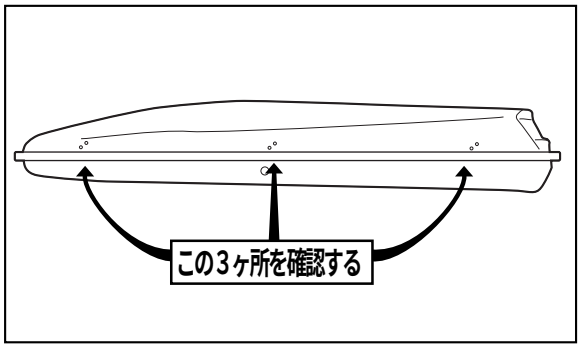


3 ベルトフックに掛けたベルトを外し、バックルをはめてベルトを締め付ける。

使用 3 カバーを閉める



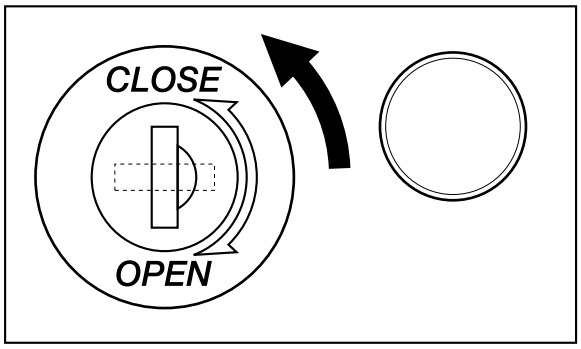
1 キーが "OPEN" の位置にあることを確認して、キーフックがフック穴に確実に入るように「カチャ」と音がするまでカバーを閉める。



2

左図の 3ヶ所をゆすって、キーフックがフック穴に確実に入っているか確認する。

（前後の赤色のプレートが、カバーで完全に見えなくなっているか確認する。）



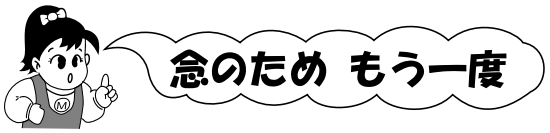
3

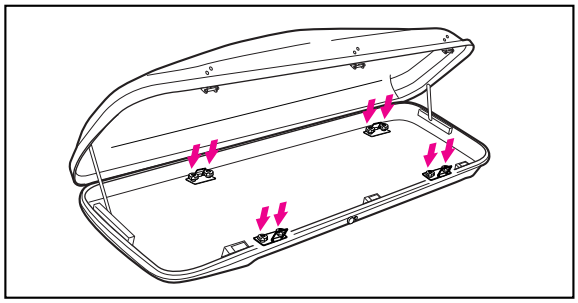
キーを "CLOSE"まで回してキーを抜く。

使用 7

走行する

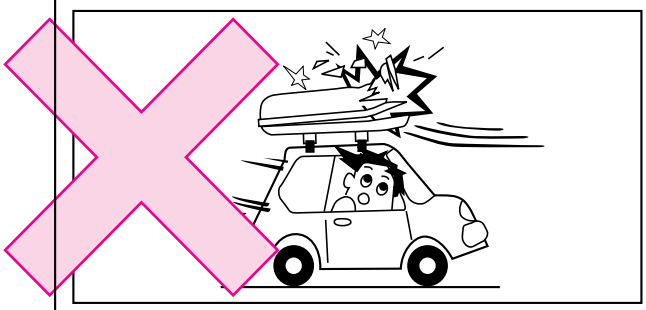
走行する際は、必ず以下の事項を守ってください。





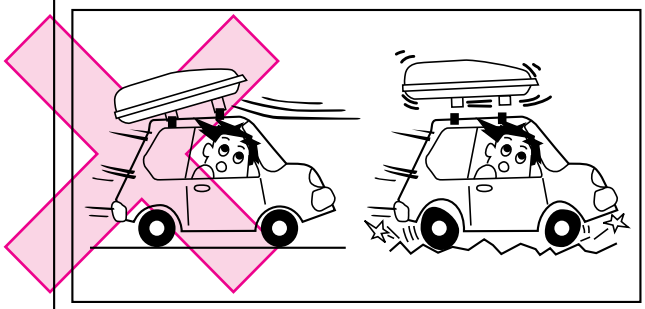
⚠警告

走行前に必ず前後合わせて 8ヶ所のノブを点検し、ユルミがある場合は増し締めしてください。



⚠警告

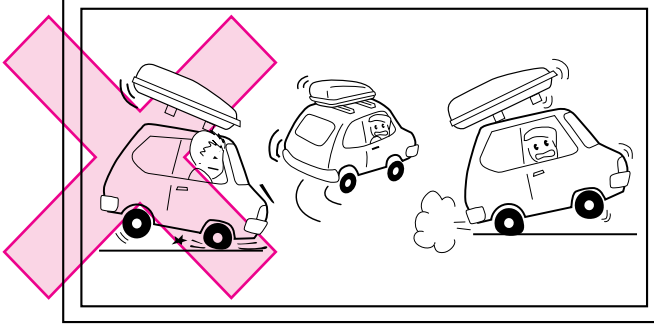
走行前に必ずルーフボックスのキーをロックし、カバーが確実に閉まっていることを確認してください。



⚠警告

法定速度を守り、強風時や悪路では、特に速度を落として走行してください。

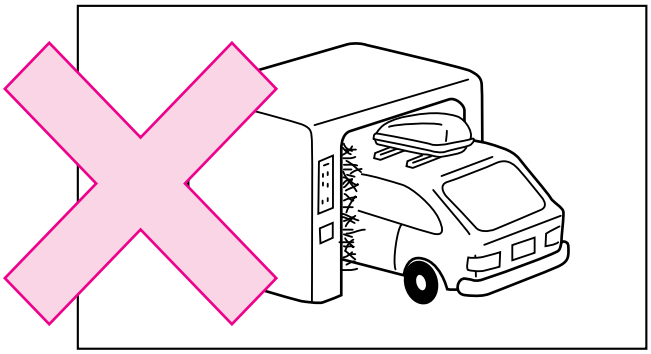
念のため もう一度



⚠警告

急発進、急ハンドル、急ブレーキはなるべく避けてください。また、やむを得ず無理な走行をした場合は、必ずキャリアとルーフボックスの取付状態を確認してください。

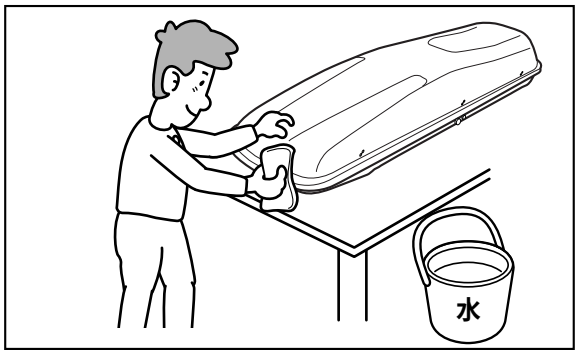
日常のお手入れ



⚠注意

洗車機にかけるときは、ルーフボックスとキャリアを取外してください。誤って、ルーフボックスとキャリアを取付けたままで洗車機にかけた場合は必ずルーフボックスとキャリアの取付状態を確認してください。

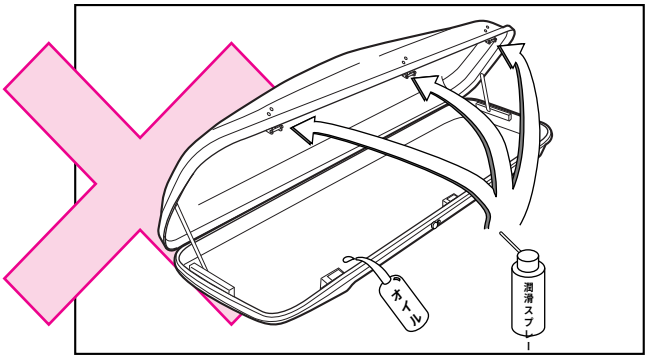
ルーフボックスやキャリアを取付けたまま洗車機にかけると、ルーフボックスやキャリア取付部に無理な力がかかり、ルーフボックスや車両が損傷するおそれがあります。



1 水で泥汚れを落とす。

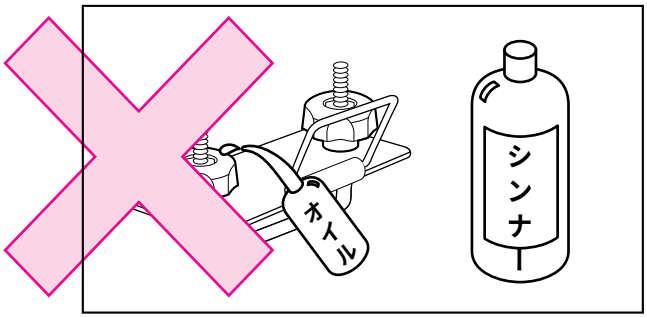
2 水を含ませ固く絞ったタオルで汚れを取除く。

3 日陰でよく乾燥させる。



⚠警告

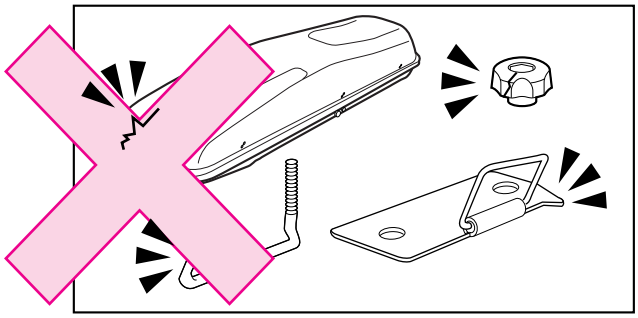
潤滑スプレー、油、グリスなどをルーフボックスのダンパー、ヒンジなどの金属部分やルーフボックス表面に塗らないでください。



⚠注意

●アルコール、シンナーなどの石油化学系の溶剤、コンパウンド入りのワックスなどは使用しないでください。
●ノブへの給油はしないでください。

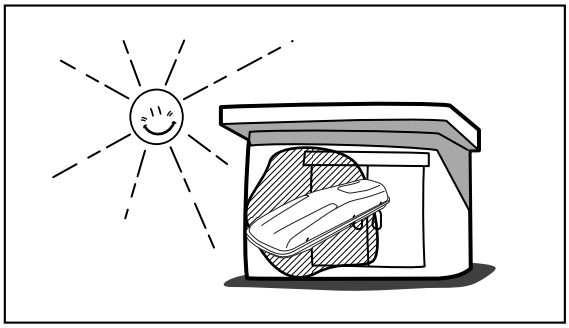
保管方法



1 ルーフボックスを清掃し、各部に異常がないかを点検する。

点検方法

●ルーフボックスに亀裂や破損がないか点検する。もし亀裂や破損があれば使用しないでください。
●Uボルト、ノブが変形、破損していないか点検する。もし変形、破損していれば交換してください。



参考

●ルーフボックスやキャリアを使用しないときは、雨や紫外線などによるサビや劣化などを防ぐために、車両から外して保管してください。
●キー、取付金具などの小物部品は、まとめてビニール袋に入れて紛失しないように保管してください。

純正補修パーツのご案内

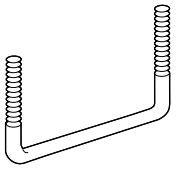
本品には下記の純正補修パーツがあります。お求めの際は、キャリアを購入された販売店にパーツ№またはパーツ名を指定してご注文ください。

参考

- **本書に記載する価格には消費税は含まれておりません。**
- **本品及び純正補修パーツの仕様と外観は改良のため予告なく変更することがあります。**

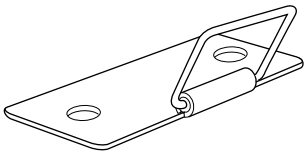
取付セット
ISP-94
\750

Uボルト（1本）

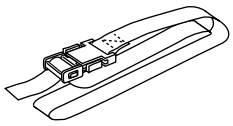


ノブ（2個）

プレート（1個）

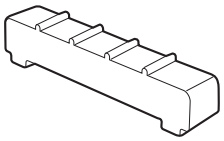


ベルト（2本 1組）
ISP-85 ￥1,200

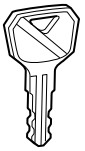


ベルトフック（2個 1組）
ISP-682 ￥160

サポートブロック
（2個 1組） ISP191
￥4,000

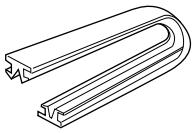


キー（1個）
￥800
キーNo.を
確認してください。



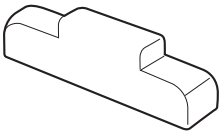
取扱説明書（1部）
￥300

モール（2本 1組）
ISP193￥500



穴うめキャップ
（4個 1組）
ISP-588 ￥480

アッパーブロック（2個 1組）
ISP192 ￥6,000

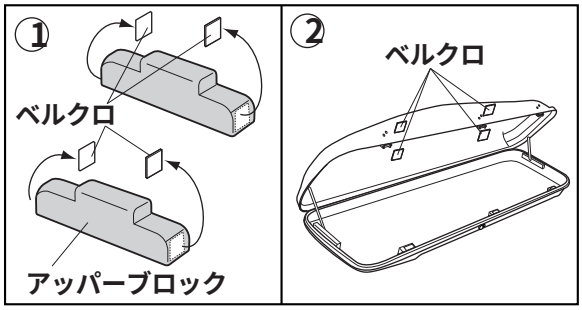


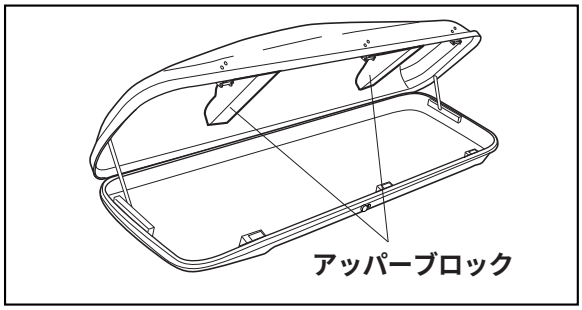
CARMATE

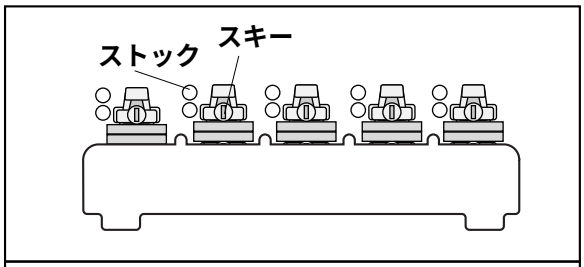
RV INNO RV-INNO

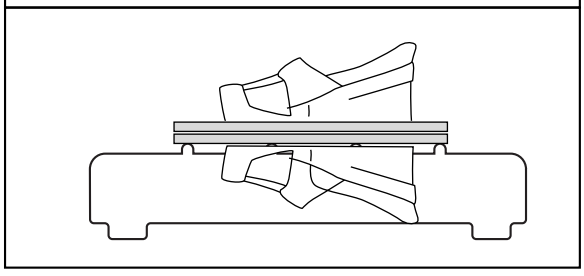
BR- 940　オートホールドシステム使用方法

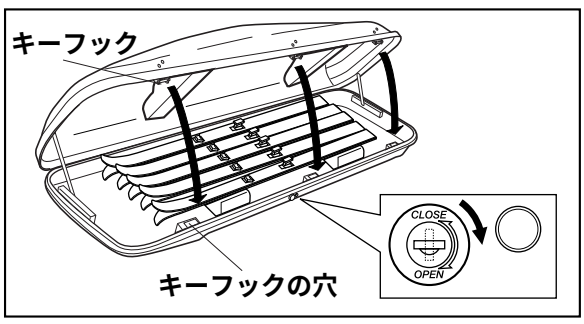
オートホールドシステムとはカバーにアッパーブロックを取付けることにより、それを閉めるだけでスキー、スノーボードが固定できるという機能のことです。使用しない時は取外すこともできます。











アッパーブロックを取付ける

1 ① アッパーブロックに付いているベルクロをはがす（4枚）。

② ベルクロをカバー内側のスキー、スノーボードが固定されやすい任意の位置　に貼り付ける。

2 カバー内側のベルクロとアッパーブロック側のベルクロが合わさる様に差し込み、取付ける。

スキーの積載方法

サポートブロックの上にスキーを積載する。ストックはスキーとスキーの間や空いているところに積載する。

スキー・ストック各 5セット積載可能

スノーボードの積載方法

サポートブロックの上にスノーボードを積載する。

スノーボード 2台積載可能

3 キーが"OPEN"の位置にあることを確認して、キーフックがフック穴に確実に入るように「カチャ」と音がするまでカバーを閉める。

参考

カバーが閉めづらい場合はアッパーブロックの取付位置を上方にずらすと閉め易くなりなす。それでも閉めづらい場合は積載数量を減らしてください。

参考

更に確実な固定をしたい場合は、付属のベルトと併用してください。